

説明資料(離島航路の維持活性化方策)

平成20年4月22日

国土交通省 海事局 内航課

離島航路補助制度改善検討会について

○ 委員

有識者(学識経験者・報道関係者等)

杉山 早稲田大学商学学術院教授、新井 近畿大学准教授、坂田 近畿大学准教授
本郷 会計士・税理士法人理事長、上崎 共同通信内政部長

離島航路事業者・団体

村木 日本旅客船協会会長(野母商船社長)、
一色 日本旅客船協会離島部会長(石崎汽船・中島汽船社長)
美根 日本旅客船協会理事(九州商船・甕島商船社長)、本田 日本旅客船協会理事長

地方公共団体

宮城県企画部長、広島県地域振興部長、愛媛県企画情報部長、長崎県地域振興部長
鹿児島県企画部長、全国離島振興協議会会長(新潟県佐渡市長)、(財)日本離島センター専務理事

関係省庁

総務省自治行政局 地域振興課長
農林水産省農村振興局企画部 農村政策課長
国土交通省総合政策局 交通計画課長、観光地域振興課長
都市・地域整備局 審議官、離島振興課長
港湾局 計画課長
海事局 局長、次長、審議官、技術審議官、総務課長、内航課長(事務局)

○検討状況(議論別紙)

- ・1月21日 第1回開催 離島航路の現状、離島の活性化及び離島航路維持のための支援制度を説明
- ・2月20日 第2回開催 離島航路維持の支援制度の変遷、制度の背景と経緯、詳細な仕組みを説明
- ・3月13日 第3回開催 離島航路事業者からのヒアリング、将来の人口推計及び航路活性化事例を説明
- ・3月24日 第4回開催 関係地方公共団体からのヒアリング

(今後の予定)

- ・引き続き検討会を開催、中間とりまとめ ⇒ 21年度予算要求への反映

「離島航路補助制度改善検討会」議論概要

第1回

離島航路事業者：①検討に際しては、離島航路を離島政策の一環の中で捉えるべき、②離島の人口減と高齢化の影響は大きく、そのことを踏まえた検討が必要、③規制緩和による参入・競争の結果、補助金がなくなり、航路収支、サービス水準に影響も出ており、何らかの政策的な見直しが必要

地方公共団体：国も地方公共団体も財政事情が厳しいことを踏まえ、①今後も持続可能な離島航路の運営方法も検討すべき、②国の補助に合理化・増収のインセンティブ等をもたらせることを検討すべき

委員長：離島航路の現状は勿論、将来さらに厳しくなる状況を踏まえ、厳しい財政事情の中でも、何とか生活航路を維持する支援方策について検討、議論

第2回

離島航路事業者：①国による標準化欠損補填と地方公共団体に対する地方交付税措置との明確化、②経営努力に対するインセンティブ制度の導入、等の指摘

地方公共団体：①国と地方の責任比率が固定化しておらず、標準欠損額が国の予算で変動し、それに伴って地方公共団体の負担も変動する仕組みのため説明が困難、②「経営改善制度」は、国の補助金が減額し、結果、地方公共団体負担の増加に結びつくが、その趣旨が理解困難、③経営努力にのインセンティブ制度の導入、等の意見

学識経験者等有識者：①維持の厳しい航路については、地域一体となった航路への取組②制度設計に当たっては、個別の航路の分析、③航路の維持について、ナショナルミニマム（国の関与）と受益者負担（地方が主体）とのバランスを検討

第3回

離島航路事業者：経営合理化に関して、考え方は理解できるが、次の様な制約も多い、①波高等の自然条件、益・年末年始等多客期への対応等から、船舶の小型化は容易ではない、②小型の中古船は、海外売船されており調達が困難、③減船については、多客期に他社から予備船を借りればよいが、他社も使用中であったり、港の規格が合わないため使用できない。又、船舶の老朽化が進んでいるが、一方、船舶建造（造船）市況の回復による船価上昇により、代替建造が益々困難な状況にあることから、代替建造が行える仕組みが構築されれば、省力化や燃費向上等経費節減が図られる。

学識経験者等有識者：資本費負担が重いことと離島航路の運営状況を踏まえると、公正報酬比率による方法と、公が資本費コストを負担し、民が効率的な運営をする上下分離方式、の2つの方策があるとの意見

第4回

学識経験者等有識者：国と地方との補助率を定率化する等、地方にとっても透明で分かり易い補助制度に見直すべき、との意見

地方公共団体：地方財源の確保が困難理由として、①地方交付税の算出根拠に、離島航路経費を算入しているものの、地方交付税の総額が、減少する中での政策経費との兼ね合いで離島航路のみ増額は困難、②過疎債、辺地債の発行に上限あり

国内旅客航路の状況

平成19年4月1日現在

一般航路

一般旅客定期航路事業に係る航路
<619航路>

離島航路

本土と離島、離島間等を結ぶ航路
<313航路>

補助航路

離島航路のうち、唯一かつ赤字の航路
<122航路>